

放射能測定計画（2017年4月～2018年3月） 2017年4月更新

現在弊社では6ヵ月ごとに4ヵ所の空調フィルターの放射能測定を実施(実績として1月測定1ヵ所、4月測定3ヵ所)、製造に使用する洗浄水については自治体HPの発表値を毎月監視しております。空調フィルタ測定値は震災直後(2011年5月)に最も高値を示した後、これまでの5年間で著しい低下傾向にあり、2014年まで測定していた製品全てにも問題がないことを確認しております。このため今後は測定の頻度を下記のように見直すこととします。なお、万が一、空調フィルタの測定値が震災直後と同等の値を示した場合、もしくは自治体の洗浄水測定にて検出があった場合には速やかに製品の放射能測定を実施します。

測定頻度について:

空調フィルター …6ヵ月毎測定(埼玉工場:3月、9月測定 物流/滅菌センター:1月、7月測定)
洗浄水 …自社測定無し(但し、自治体の情報は随時監視、結果を毎月掲載することとする)

	空調フィルター	備考
2017年 1月	●	
2月		
3月	●	震災より6年経過
4月		
5月		
6月		
7月	○	
8月		
9月	○	
10月		
11月		
12月		
2018年 1月	○	
2月		
3月	○	震災より7年経過

なお、測定方法および異常発生時の対応につきましては、下記赤字のとおりで変更はございません。

- ・測定は全て外部検査機関にて実施する。
- ・測定によって、万が一製品に国の許容限度を超える放射能が検知された場合は、日本政府・自治体に届出すると共に、速やかに顧客報告と出荷停止を実施する。